

四季の雨

文部省唱歌

一、

降るとも見えじ、春の雨、
水に輪をかく波なくば、
けぶるとばかり思はせて。
降るとも見えじ、春の雨。

二、

にはかに過ぐる夏の雨、
物ほし竿に、白露を
なごりとしばし走らせて。
にはかに過ぐる夏の雨。

三、

をりをりそそぐ秋の雨、
木の葉、木の實を野に、山に、
色さまざまに染めなして。
をりをりそそぐ秋の雨。

四、

聞くだに寒き冬の雨、
窓の小笹にさやさやと、
ふけ行く夜半をおとづれて。
聞くだに寒き冬の雨。